



### (1) 献血では感染症に感染しないことの認知 (Q8)

- 『献血』でエイズ、肝炎といった感染症に感染しないことは、経験者の約8割(78.4%)が認知している。
- 認知率は、職業別・性別・地域別のどの属性でみても、あまり違いはみられない。

- 17年度調査と比較すると、認知率は79.9%→78.4%と、ほぼ横ばい傾向。
- 職業別にみると、公務員、自営業の認知率が前回に比べてやや低下している。地域別では、北海道でやや低下。

# 4. 感染症・血液製剤について

【経験者編】



## (1) 献血では感染症に感染しないことの認知 (Q8)

Q8. 献血でエイズ、肝炎その他の感染症に感染することはありませんが、そのことを知っていますか。

【基数:対象者全員】			(N)		知っています (%)			
					知っている	知らない		
全体					78.4	21.6		
	17年	(5000)			79.9	20.1		
職業別	高校生					76.2	23.8	
		17年	( 87)			78.2	21.8	
	大学生・専門学校生					80.6	19.4	
		17年	( 652)			80.5	19.5	
	会社員					76.4	23.6	
		17年	(2099)			80.2	19.8	
	公務員					81.6	18.4	
		17年	( 203)			88.2	11.8	
	自営業					74.5	25.5	
		17年	( 143)			83.9	16.1	
	専業主婦					81.5	18.5	
		17年	(1067)			79.4	20.6	
	その他					78.4	21.6	
		17年	( 749)			76.5	23.5	
	性別	男性					76.2	23.8
			17年	(1705)			77.2	22.8
女性						80.8	19.2	
		17年	(3295)			81.3	18.7	
地域別	北海道					79.0	21.0	
		17年	( 200)			84.5	15.5	
	東北					81.4	18.6	
		17年	( 350)			83.4	16.6	
	関東甲信越					76.3	23.7	
		17年	(1800)			79.1	20.9	
	東海北陸					79.4	20.6	
		17年	( 750)			79.6	20.4	
	近畿					78.7	21.3	
		17年	( 850)			78.8	21.2	
	中国・四国					81.7	18.3	
		17年	( 450)			79.1	20.9	
九州・沖縄					79.1	20.9		
	17年	( 600)			81.2	18.8		



### (2) 血液製剤の海外血液依存の認知 (Q9)

- 《血液製剤は未だ海外の血液に依存している》ということを認知している人は25.3%と、経験者の4人に1人の割合。
- 職業別にみると、高校生の認知率が最も高く、唯一3割を超えている。また、性別・地域別による差はあまりみられない。

- 17年度調査と比較すると、認知率は30.8%→25.3%へ、約6ポイント低下した。
- 職業別では、各層とも前回を下回っているが、中でも会社員、公務員、自営業で10ポイント近く低下した。また、性別で男性、地域別で東北、東海北陸、中国・四国、九州・沖縄等でやや低下。



## (2) 血液製剤の海外血液依存の認知 (Q9)

Q9. 血液製剤(\*)は未だ海外の血液に依存していることを知っていますか。

\*重症熱傷に用いるアルブミン製剤では、国内自給率は未だ60%台である。

【基数:対象者全員】			(%)	
			知っている	知らない
全体		(N)	25.3	74.7
	17年	(5000)	30.8	69.2
職業別	高校生	( 87)	32.0	68.0
	17年	( 87)	34.5	65.5
大学生・専門学校生		( 652)	26.9	73.1
	17年	( 652)	32.7	67.3
会社員		(2099)	24.7	75.3
	17年	(2099)	32.9	67.1
公務員		( 203)	28.0	72.0
	17年	( 203)	37.4	62.6
自営業		( 143)	29.2	70.8
	17年	( 143)	37.8	62.2
専業主婦		(1067)	20.8	79.2
	17年	(1067)	23.3	76.7
その他		( 749)	22.3	77.7
	17年	( 749)	30.4	69.6
性別	男性	(1116)	27.0	73.0
	17年	(1705)	35.6	64.4
女性		(2444)	23.5	76.5
	17年	(3295)	28.3	71.7
地域別	北海道	( 210)	26.2	73.8
	17年	( 200)	25.5	74.5
	東北	( 315)	26.8	73.2
	17年	( 350)	34.9	65.1
	関東甲信越	(1825)	25.0	75.0
	17年	(1800)	27.9	72.1
	東海北陸	( 780)	25.5	74.5
	17年	( 750)	33.9	66.1
	近畿	( 816)	27.3	72.7
	17年	( 850)	32.8	67.2
	中国・四国	( 431)	22.3	77.7
	17年	( 450)	31.6	68.4
九州・沖縄	( 563)	23.8	76.2	
17年	( 600)	31.5	68.5	



### (1) ルームの雰囲気について (Q10-1)

- 『献血ルーム』に対するイメージについて、4つの項目で質問した。
- まず《ルームの雰囲気》という点では、「明るい」が34.7%を占め、「暗い」の7.7%を大きく上回っており好評。ただし、全体的には「ふつう」の評価が過半数を占める。
- 職業別で見ると、「明るい」と評価するのは公務員で最も高く、逆に高校生で他層よりも低い。
- 性別では、「明るい」と評価する割合は女性が男性を10ポイント上回っている。
- 地域別では、北海道で「明るい」とする割合が最も高い。

- 17年度調査と比較すると、前回「わからない」の回答肢がないため、一概には比較できないが、全体では「明るい」と評価する割合は42.1%→34.7%と、7ポイント減となっている。
- 職業別にみると、各層とも「明るい」イメージが低下しているが、特に大学生・専門学校生の低下が顕著である。高校生も10ポイント低下した。
- 性別・地域別では、いずれの層も「明るい」がやや低下しており、あまり違いはみられない。

# 5. 献血ルームのイメージ

【経験者編】



## (1) ルームの雰囲気について (Q10-1)

Q10. 献血ルームのイメージを教えてください。 (1) ルームの雰囲気

		(N)	(%)			
【基数:対象者全員】			明るい	ふつう	暗い	わからない
職業別	全体	17年 (5000)	34.7	51.7	7.7	6.0
			42.1	49.6		8.3
	高校生	17年 (87)	29.3	53.6	9.4	7.7
			39.1	51.7		9.2
	大学生・専門学校生	17年 (652)	37.8	50.0	7.0	5.3
			51.1	41.3		7.7
	会社員	17年 (2099)	32.1	54.0	7.8	6.1
			40.3	50.6		9.1
	公務員	17年 (203)	42.0	47.3	4.8	5.8
			48.3	47.3		4.4
自営業	17年 (143)	34.0	53.8	7.5	4.7	
		42.0	50.3		7.7	
専業主婦	17年 (1067)	35.3	50.9	8.7	5.1	
		38.8	52.1		9.1	
その他	17年 (749)	35.3	47.2	9.1	8.4	
		43.0	50.6		6.4	
性別	男性	17年 (1705)	29.9	55.2	8.7	6.2
			38.2	52.7		9.1
	女性	17年 (3295)	39.7	47.9	6.6	5.8
			44.2	48.0		7.9
地域別	北海道	17年 (210)	43.3	41.0	8.6	7.1
			50.5	42.0		7.5
	東北	17年 (350)	37.7	49.3	3.9	9.0
			47.1	48.6		4.3
	関東甲信越	17年 (1800)	35.0	52.4	7.8	4.8
			44.1	47.4		8.6
	東海北陸	17年 (750)	32.7	54.6	6.9	5.8
			39.6	51.6		8.8
	近畿	17年 (850)	29.9	53.8	9.9	6.4
			34.1	53.6		12.2
中国・四国	17年 (450)	34.6	52.4	6.5	6.5	
		39.8	53.6		6.7	
九州・沖縄	17年 (600)	38.3	47.2	7.7	6.9	
		46.8	48.0		5.2	

注: 17年は「わからない」の回答肢なし。



### (2) ルームの広さについて (Q10-2)

- 《ルームの広さ》という点では、「広い」の20.4%に対して、「狭い」が24.5%と、狭いイメージの方が若干上回っている。ただし、全体的には「ふつう」と評価する人がほぼ半数を占めている。
- 職業別で見ると、「広い」と評価するのは公務員で最も高い。一方、自営業で「狭い」とする割合が他層より高く、「広い」を10ポイント上回っているのが目立つ。
- 性別では、男性で「狭い」のスコアが「広い」を10ポイント上回り、女性に比べその差が大きい。
- 地域別では、中国・四国で「ふつう」が目立ち、他地域よりも「広い」とする割合がやや低い。

- 17年度調査と比較すると、前回「わからない」の回答肢がないため、一概には比較できないが、全体では「広い」「狭い」とも概ね変動はなく、同様の傾向を示している。
- 職業別にみると、公務員、自営業で「狭い」イメージがやや増えている。それ以外は、「ふつう」が総じてやや低下している。(このスコア低下は、今回の「わからない」にシフトした模様)
- 地域別では、中国・四国で「広い」がやや低下している。

# 5. 献血ルームのイメージ

【経験者編】



## (2) ルームの広さについて (Q10-2)

Q10. 献血ルームのイメージを教えてください。 (2) ルームの広さについて

【基数:対象者全員】		(N)	(%)			
			広い	ふつう	狭い	わからない
全体			20.4	48.1	24.5	7.0
	17年	(5000)	20.9	54.6	24.5	
高校生			19.3	45.3	27.1	8.3
	17年	( 87)	19.5	51.7	28.7	
大学生・専門学校生			20.5	48.5	25.1	5.9
	17年	( 652)	24.7	52.8	22.5	
会社員			18.9	49.4	24.3	7.3
	17年	(2099)	19.9	55.2	24.9	
公務員			26.6	41.1	26.6	5.8
	17年	( 203)	22.7	58.1	19.2	
自営業			21.7	41.5	32.1	4.7
	17年	( 143)	17.5	59.4	23.1	
専業主婦			20.1	48.7	24.1	7.1
	17年	(1067)	20.7	52.3	27.0	
その他			24.7	46.1	19.6	9.5
	17年	( 749)	21.4	55.9	22.7	
性別	男性	(1705)	17.6	48.0	27.7	6.7
	17年	(1705)	17.4	55.8	26.8	
女性			23.3	48.2	21.1	7.4
	17年	(3295)	22.8	53.9	23.3	
地域別	北海道	( 210)	23.8	45.2	21.4	9.5
	17年	( 200)	24.0	53.5	22.5	
東北			22.8	43.4	24.5	9.3
	17年	( 350)	20.0	59.1	20.9	
関東甲信越			21.2	48.8	24.4	5.6
	17年	(1800)	22.2	53.9	23.9	
東海北陸			19.4	50.6	22.8	7.2
	17年	( 750)	20.5	55.5	24.0	
近畿			19.0	45.1	28.6	7.4
	17年	( 850)	17.4	52.0	30.6	
中国・四国			14.8	53.6	23.0	8.6
	17年	( 450)	20.7	53.6	25.8	
九州・沖縄			22.5	46.8	23.3	7.4
	17年	( 600)	22.5	57.5	20.0	

注: 17年は「わからない」の回答肢なし。





### (3) 職員の対応について (Q10-3)

- 《職員の対応》については、「良い」がほぼ半数の47.2%を占めている。また「ふつう」も44.0%となっており、職員に対する評価は概ね良好。「悪い」とする人はほとんどみられない(3.3%)。
- 職業別で見ると、各層とも評価は良好だが、特に高校生で「良い」と評価する割合が最も高い。
- 性別・地域別による違いはあまりみられない。

- 17年度調査と比較すると、前回「わからない」の回答肢がないため、一概には比較できないが、全体では「良い」が37.8%→47.2%と9ポイント増。その分「ふつう」が57.5%→44.0%へと減少している。
- 属性別にみても、職業別・性別・地域別のいずれの層も、「良い」が増加、「ふつう」が減少という傾向は変わらない。その中で、職業別では自営業、地域別では中国・四国において、「良い」が大きく上昇したのが目立つ。

# 5. 献血ルームのイメージ

【経験者編】



## (3) 職員の対応について (Q10-3)

Q10. 献血ルームのイメージを教えてください。 (3) 職員の対応について

【基数:対象者全員】			(%)			
(N)			良い	ふつう	悪い	わからない
全体	17年	(5000)	47.2	44.0	3.3	5.5
	20年	(5000)	37.8	57.5	4.7	
高校生	17年	(87)	53.0	38.7	3.9	4.4
	20年	(87)	43.7	50.6	5.7	
大学生・専門学校生	17年	(652)	51.1	41.2	5.0	
	20年	(652)	45.6	50.0	4.4	
会社員	17年	(2099)	44.1	46.7	3.7	5.4
	20年	(2099)	36.3	58.6	5.1	
公務員	17年	(203)	48.3	41.1	3.9	6.8
	20年	(203)	40.4	57.6	2.8	
自営業	17年	(143)	50.0	44.3	2.8	2.8
	20年	(143)	32.9	62.9	4.2	
専業主婦	17年	(1067)	44.4	45.8	4.0	5.8
	20年	(1067)	34.6	60.2	5.2	
その他	17年	(749)	48.1	41.3	7.9	
	20年	(749)	39.5	56.7	3.7	
性別	男性	17年	46.9	44.2	5.4	
	20年	(1705)	37.2	58.5	4.3	
女性	17年	(3295)	47.4	43.7	5.6	
	20年	(3295)	38.1	57.0	4.9	
地域別	北海道	17年	50.5	41.0	6.7	
	20年	(200)	45.0	54.5	11.5	
東北	17年	(350)	48.5	42.8	6.2	
	20年	(350)	38.3	56.6	5.1	
関東甲信越	17年	(1825)	45.8	44.7	4.3	5.2
	20年	(1825)	38.4	56.6	5.0	
東海北陸	17年	(780)	47.7	44.1	5.3	
	20年	(780)	37.9	57.7	4.4	
近畿	17年	(816)	47.2	43.3	3.3	6.3
	20年	(816)	35.4	59.2	5.4	
中国・四国	17年	(431)	50.1	43.6	4.9	
	20年	(431)	33.8	60.7	5.6	
九州・沖縄	17年	(600)	46.5	44.6	3.1	5.8
	20年	(600)	39.5	56.8	3.7	

注:17年は「わからない」の回答肢なし。



### (4) 記念品や軽い飲食物について (Q10-4)

- 《記念品や軽い飲食物》に対するイメージでは、「良い」が40.9%に対し、「悪い」は9.9%となっており、好意的な評価が大きく上回る。なお、「ふつう」という意見が最も多く44.4%。
- 職業別でみると、他層に比べ自営業で「良い」がやや低く、その分「ふつう」評価が多くみられる。
- 性別では、女性の「良い」評価が男性を約7ポイント上回っている。
- 地域別では、北海道で「良い」と評価する割合が他地域に比べて目立つ。

- 17年度調査と比較すると、前回「わからない」の回答肢がないため、一概には比較できないが、全体では「良い」が36.7%→40.9%と若干上昇(4ポイント増)。一方、「ふつう」が7ポイント減。
- 職業別にみると、「良い」は専業主婦でやや上昇、逆に高校生でやや下がった。一方、自営業では「悪い」のスコアがやや高まっている。
- 地域別では、北海道、中国・四国で「良い」とする割合が10ポイント近くも上昇している。北海道はその分「ふつう」が大きく低下している。

# 5. 献血ルームのイメージ

【経験者編】



## (4) 記念品や軽い飲食物について (Q10-4)

Q10. 献血ルームのイメージを教えてください。 (4) 記念品や軽い飲食物について

【基数:対象者全員】		(N)	(%)			
			良い	ふつう	悪い	わからない
全体			40.9	44.3	9.9	5.0
	17年	(5000)	36.7	51.5	11.8	
職業別	高校生	17年 (87)	40.9	40.3	11.6	7.2
	大学生・専門学校生	17年 (652)	43.8	41.5	10.0	4.7
会社員			41.6	49.8	8.6	
	17年	(2099)	37.8	46.8	10.3	5.1
公務員			34.0	53.2	12.9	
	17年	(203)	44.0	41.5	10.6	3.9
自営業			44.3	46.8	8.9	
	17年	(143)	33.0	50.9	14.2	1.9
専業主婦			35.7	55.9	8.4	
	17年	(1067)	44.6	44.0	7.1	4.2
その他			36.6	50.8	12.7	
	17年	(749)	42.8	42.8	7.9	6.4
性別	男性	17年 (1705)	37.4	51.4	11.2	
	女性	17年 (3295)	37.6	45.1	11.9	5.5
地域別	北海道	17年 (200)	31.1	55.5	13.4	
	東北	17年 (350)	44.3	43.5	7.8	4.4
関東甲信越			39.6	49.5	10.9	
	17年	(1825)	49.0	34.8	9.0	7.1
東海北陸			40.0	50.0	10.0	
	17年	(350)	41.1	44.8	8.5	5.6
近畿			34.6	52.9	12.6	
	17年	(1825)	39.9	45.3	10.1	4.7
中国・四国			40.4	48.0	11.6	
	17年	(780)	40.9	44.1	10.5	4.5
九州・沖縄			35.1	54.3	10.7	
	17年	(850)	37.1	48.5	9.4	4.9
九州・沖縄			30.0	56.1	13.9	
	17年	(431)	43.4	40.6	10.2	5.8
九州・沖縄			33.8	53.3	12.9	
	17年	(600)	43.9	41.5	9.9	4.6
			39.5	50.5	10.0	

注:17年は「わからない」の回答肢なし。



### (1) 初めての献血した年齢 (Q12)

- 初めての献血した年齢は、「18～19歳」(33.4%)と「20～24歳」(32.3%)が、ともに1/3程度を占めており拮抗。これに「16～17歳」が28.6%で続き、10代での初献血経験者が全体の6割強を占めている。
- 職業別で見ると、当然のことながら高校生は「16～17歳」が9割近くを占め主流。大学生・専門学校生は「18～19歳」が4割と最も多い。一方、会社員、公務員は「16～17歳」が他層よりも低く、「20～24歳」が最も多くなる。
- 女性の初献血年齢が男性に比べて総じて若く、特に「16～17歳」で7ポイント上回っている。
- 地域別では、東北で「16～17歳」の割合が他地域に比べてやや高い。

- 17年度調査と比較すると、「16～17歳」が34.6%→28.6%と、6ポイント減となっている。一方、「18～19歳」「20～24歳」が若干増加傾向。
- 職業別では、「16～17歳」が減少したのは大学生・専門学校生、会社員、公務員、専業主婦。そのうち、大学生・専門学校生、自営業、専業主婦は共通して「20～24歳」がやや高まる。専業主婦は「18～19歳」もやや上昇しており、「18～24歳」が前回より10ポイント増えている。

# 6. 初めての献血について

【経験者編】



## (1) 初めての献血した年齢 (Q12)

Q12. 初めての献血をしたのはいつですか。

		【基数:対象者全員】		(%)			
		(N)	16~17歳	18~19歳	20~24歳	25~29歳	
職業別	全体	17年 (5000)	28.6	33.4	32.3	5.7	
			34.6	30.6	27.9	7.0	
	高校生	17年 (87)		87.3		12.7	0
				87.4		11.5	0
	大学生・専門学校生	17年 (652)	29.9	40.4	28.8		0.9
			39.9	38.7	21.2		3.3
	会社員	17年 (2099)	23.0	31.4	37.2	8.5	
			28.8	29.6	32.8	8.8	
	公務員	17年 (203)	22.2	29.0	38.6	10.1	
			28.1	32.0	35.0	4.9	
	自営業	17年 (143)	33.0	27.4	31.1	8.5	
			33.6	35.7	21.0	9.8	
	専業主婦	17年 (848)	27.7	34.2	29.7	8.5	
			39.7	28.6	24.6	7.0	
	その他	17年 (749)	30.7	32.0	32.7	4.6	
			34.4	29.8	27.0	8.8	
	性別	男性	17年 (2556)	25.2	32.9	35.0	6.9
			28.6	31.5	31.8	8.1	
	女性	17年 (2444)	32.2	34.0	29.4	4.4	
			37.7	30.1	25.8	6.5	
地域別	北海道	17年 (210)	28.1	36.7	27.6	7.6	
			36.5	29.5	30.0	4.0	
	東北	17年 (355)	38.0	33.5	24.5	3.9	
			40.0	31.1	22.3	6.6	
	関東甲信越	17年 (1825)	30.0	32.8	31.0	6.2	
			36.6	29.7	26.9	6.8	
	東海北陸	17年 (780)	28.7	34.6	31.7	5.0	
			33.2	30.9	28.7	7.2	
	近畿	17年 (816)	26.1	30.5	38.8	6.6	
			29.2	30.4	31.9	8.6	
	中国・四国	17年 (431)	26.2	32.5	36.4	4.9	
			27.8	32.2	33.6	6.4	
	九州・沖縄	17年 (600)	23.8	37.6	34.1	4.5	
			39.2	31.7	22.3	6.8	



### (2) 初めての献血した場所 (Q13)

- 初めての献血した場所は、「献血ルーム」が32.8%とほぼ1/3を占めており最も多い。以下、「大学キャンパス又は専門学校・各種学校」(21.2%)、「献血バス」(21.0%)が同程度、「高校」(18.0%)の順で続く。
- 職業別で見ると、高校生は「高校(での集団献血)」が最も多い。それ以外は「献血ルーム」中心となっているが、特に専業主婦でやや高い。また、自営業、専業主婦は他層に比べて「献血バス」も比較的多い。一方、大学生・専門学校生は「大学キャンパス又は専門学校・各種学校」と「献血ルーム」がほぼ同程度となっている。
- 性別では、女性の「献血ルーム」利用率が男性を大きく上回っているのが目立つ。
- 地域別では、近畿で「献血バス」が他地域に比べてやや高くなっている。

- 17年度調査と比較すると、「献血バス」の割合が大きく減少しているが、前回、「大学キャンパス又は専門学校・各種学校」の回答肢がなかったため、一概には比較できない。
- 職業別では、各層とも「献血バス」が減少したのは共通。また、高校生は「高校」を挙げる割合が高まっている。一方、専業主婦は「高校」が減少し、「血液ルーム」が増加。女性も同様の傾向。

# 6. 初めての献血について

【経験者編】



## (2)初めて献血した場所 (Q13)

Q13. 初めて献血した場所はどこですか。

【基数:対象者全員】 (N)			(%)					
			高校	大学キャンパス又は 専門学校・各種 学校	職場	献血バス (左記以外)	献血ルーム (血液センター)	覚えていない
全体			18.0	21.2	4.8	21.0	32.8	
	17年	(5000)	22.6	5.2	37.1		32.6	
高校生			38.1		23.2		31.5	5.5
	17年	( 87)	16.1	34.5			48.3	
大学生・専門学校生			20.0	30.0		15.5	32.4	
	17年	( 652)	21.3		38.3		37.4	
会社員			16.3	19.8	8.1	22.7	31.2	
	17年	(2099)	21.8	7.3	37.1		31.5	
公務員			17.4	24.2	13.5	16.9	27.1	
	17年	( 203)	20.2	13.3	35.0		29.1	
自営業			19.8	9.4	26.4		36.8	5.7
	17年	( 143)	18.2	2.8	42.0		33.6	3.5
専業主婦			11.6	14.7	4.7	26.1	40.4	
	17年	(1067)	29.0	5.2	35.1		28.6	
その他			18.1	15.5	24.9		36.4	
	17年	( 749)	19.4	2.4	39.0		36.0	
性別	男性	(1705)	19.6	24.6	6.1	21.8	25.1	
	17年	(1705)	20.7	6.0	42.3		27.2	3.8
女性			16.4	17.8	3.4	20.1	40.9	
	17年	(3295)	23.6	4.7	34.4		35.4	
地域別	北海道	( 200)	12.4	22.9	7.1	15.7	40.0	
	17年	( 200)	10.0	3.0	42.5		43.0	
東北			27.6	14.9	6.5	17.2	32.4	
	17年	( 350)	32.3	5.4	33.1		27.7	
関東甲信越			19.2	18.1	3.7	19.2	37.4	
	17年	(1800)	22.7	4.2	32.4		38.0	
東海北陸			20.5	20.8	4.7	20.6	31.5	
	17年	( 750)	23.5	5.5	42.1		25.3	3.6
近畿			13.5	23.3	4.5	29.0	27.5	
	17年	( 850)	18.5	5.4	45.5		27.9	
中国・四国			16.2	26.2	6.0	21.8	27.8	
	17年	( 450)	20.0	9.1	42.0		26.9	
九州・沖縄			14.9	28.3	6.0	19.2	29.2	
	17年	( 600)	27.7	5.0	30.0		35.7	

注: 17年は「大学キャンパス又は専門学校・各種学校」の回答なし。





### (3)初めての献血の種類 (Q14)

- 初めての献血種類は「200ml献血」が51.6%と過半数を占めている。「400ml献血」は28.9%となっている。なお、「成分献血」は5.7%。
- 職業別で見ると、高校生の7割が「200ml献血」。専業主婦も「200ml献血」が3人に2人の割合を占めており中心。一方、「400ml献血」は公務員で他層よりも高いのが目立つ。
- 性別では、男性は「200ml献血」と「400ml献血」が同程度、女性は「200ml献血」が圧倒的。
- 地域別では、他地域に比べて九州・沖縄で「400ml献血」がやや高めである。

- 17年度調査と比較すると、「200ml献血」が62.3%→51.6%で11ポイント減、「400ml献血」が18.9%→28.9%へ10ポイント増加。両者の差がやや縮まってきている。
- 職業別にみると、高校生を除く各層で「200ml献血」が減り、「400ml献血」が増加した。高校生はほぼ前回並みで変化はみられない。
- 性別では、男女とも共通して「200ml献血」が減り、「400ml献血」が増加。また、各地域別でもこの傾向は変わらない。

# 6. 初めての献血について

【経験者編】



## (3)初めての献血の種類 (Q14)

Q14. 初めての献血の種類は何ですか。

【基数:対象者全員】			(%)				
			(N)	200mL献血	400mL献血	成分献血	覚えていない
全体	20年	(5000)	516	28.9	5.7	13.8	
	17年	(5000)	62.3	18.9	5.5	13.2	
職業別	高校生	20年	69.6	5.0	24.9		
		17年	(87)	71.3	4.6	23.0	
職業別	大学生・専門学校生	20年	52.0	30.8	5.2	12.0	
		17年	(652)	58.9	21.8	5.1	14.3
職業別	会社員	20年	48.2	32.6	5.9	13.2	
		17年	(2099)	59.8	23.1	5.5	11.5
職業別	公務員	20年	41.5	43.5	6.3	8.7	
		17年	(203)	57.6	32.5	6.9	3.0
職業別	自営業	20年	42.5	32.1	3.8	21.7	
		17年	(143)	52.4	22.4	5.6	19.6
職業別	専業主婦	20年	67.0	12.7	5.8	14.5	
		17年	(1067)	72.8	8.4	4.8	14.0
職業別	その他	20年	50.6	23.4	8.6	17.4	
		17年	(749)	59.5	17.0	7.1	16.4
性別	男性	20年	39.5	39.6	4.7	16.2	
		17年	(1705)	45.3	34.4	4.7	15.6
性別	女性	20年	64.2	17.8	6.8	11.3	
		17年	(3295)	71.1	10.9	5.9	12.0
地域別	北海道	20年	54.8	29.5	2.4	13.3	
		17年	(200)	65.5	18.5	3.5	12.5
地域別	東北	20年	60.6	21.4	5.6	12.4	
		17年	(350)	69.4	17.4	3.4	9.7
地域別	関東甲信越	20年	51.9	29.6	5.6	12.9	
		17年	(1800)	59.9	19.9	5.2	14.9
地域別	東海北陸	20年	53.7	25.3	6.7	14.4	
		17年	(750)	64.3	14.7	5.3	15.7
地域別	近畿	20年	53.4	27.0	4.8	14.8	
		17年	(850)	61.5	20.5	5.1	12.9
地域別	中国・四国	20年	48.5	31.3	7.0	13.2	
		17年	(450)	66.0	17.6	6.7	9.8
地域別	九州・沖縄	20年	40.8	37.0	6.7	15.4	
		17年	(600)	60.3	21.2	8.3	10.2



### (4)初めての献血で400ml献血することへの不安意識 (Q15) <新規質問>

- 初めての献血で『400ml献血』をすることに対してどう思うか聞いたところ、6割弱(57.2%)の人は「特に不安は感じない」としている。一方、「不安」と回答した人が26.4%と、4人に1人の割合で見られた。
- 職業別で見ると、「特に不安は感じない」は公務員で特に目立つ。一方、専業主婦の4割近くが「不安」としており、「特に不安に感じない」と拮抗している。なお、高校生でも過半数は「特に不安は感じない」としているが、他層に比べて「わからない」が多い。
- 性別では、女性の方が「不安」意識が男性を大きく上回っている。
- 地域別では、中国・四国、九州・沖縄で「特に不安は感じない」がやや高いが、総じてそれほどの違いはみられない。